

となみ野観光連盟

砺波市商工観光課

〒939-1398 砺波市栄町7番3号
TEL(0763)33-1397
FAX(0763)33-6854
<https://www.city.tonami.lg.jp/kanko/>



(一社)砺波市観光協会

〒939-1388 砺波市宮沢町3番9号
TEL(0763)33-7666
FAX(0763)33-7669
<https://www.tonami-kankou.org/>



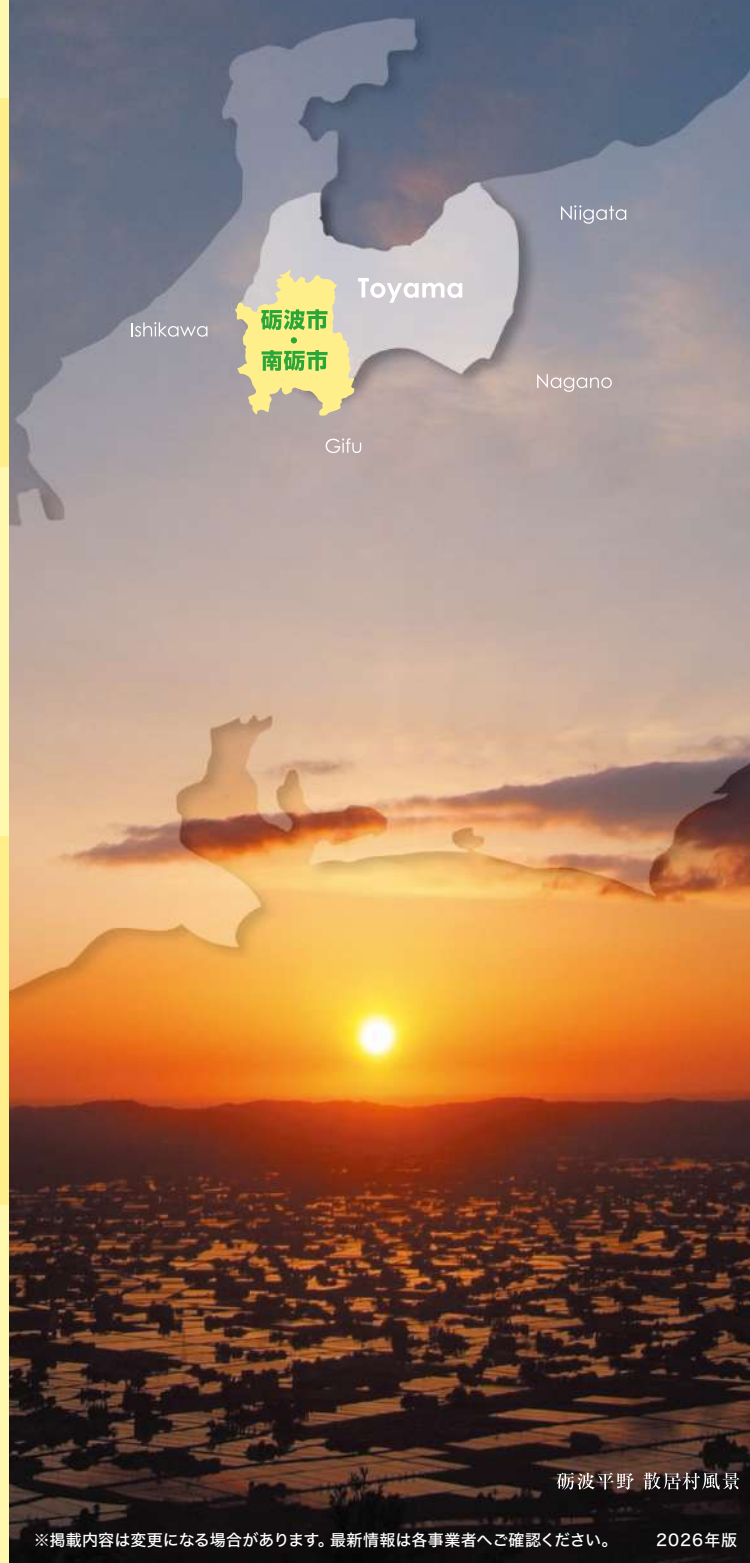
南砺市交流観光課

〒939-1692 富山県南砺市荒木1550
TEL(0763)23-2019
FAX(0763)52-6349
<https://www.city.nanto.toyama.jp/>



(一社)五箇山NANTO 観光機構

〒939-1852 南砺市是安206-22
TEL(0763)62-1201
FAX(0763)62-1202
<https://www.tabi-nanto.jp/>



砺波平野 散居村風景

※掲載内容は変更になる場合があります。最新情報は各事業者へご確認ください。 2026年版



目次

■ となみ野・五箇山路マップ ……1	■ 宿・湯スポット ……25
■ 歴史スポット ……3	■ お食事スポット ……30
■ 彩りスポット ……8	■ となみ野 五箇山路 お酒 ……33
■ 水スポット ……13	■ 土産 ……35
■ 美術館 展示館スポット ……15	■ おすすめ満喫ルート ……37
■ 体験スポット ……18	■ イベントスケジュール ……39
■ ふり立ち寄りスポット ……23	■ アクセスマップ ……41

砺波市 TONAMI CITY

砺波市は、日本有数のチューリップ球根生産地として知られ、春にはチューリップを始め色鮮やかな花々がまちを彩ります。散居村が織りなす美しい田園風景や庄川峡の豊かな自然など、四季折々の魅力を楽しめるまちです。

NANTO CITY 南砺市

南砺市は、世界遺産「五箇山合掌造り集落」や職人の技が息づく「木彫りのまち・井波」など、歴史ある伝統が今も受け継がれる地域です。雄大な山々と清流が織りなす豊かな自然、脈々と受け継がれる伝統芸能など日本の原風景が残る地で本物の美しさに触れます。



道の駅

警察署

山

スキー場

あいの風とやま鉄道

北陸新幹線

高速道路

国道

一般道

JR線

落ち着いた空間 昔情緒に浸る

平家の落人伝説が語り伝えられる深山
幽谷「五箇山」。世界遺産に登録された
菅沼と相倉の合掌造り集落をはじめ、
代々引き継がれてきた歴史と文化を
堪能しましょう。



こきりこ

歴史スポット

世界遺産 菅沼合掌造り集落

菅沼は、平成7年12月に相倉、白川郷荻町と共に世界文化遺産に登録されました。庄川のほとりにある集落には9棟の合掌造り家屋が現存し、現在も住民が生活しています。集落内の田畑や集落を雪崩から守る雪持林も国史跡や重要伝統的建造物群保存地区として保存されており、周囲の山々と織りなす四季折々の美しい景観は、訪れる人々を魅了し続けています。

●駐車料金 / 普通車1,000円、大型バス5,000円、中型バス以下3,000円、二輪車300円 (世界遺産菅沼合掌造り集落保存協力金として)
●施設説明者有り ※事前もつて五箇山総合案内所 (0763)66-2468へ依頼が必要)
●お問合せ先 / 菅沼世界遺産保存組合 (0763)67-3008



【南砺市菅沼】

【塩硝の館】

塩硝の原料の採取から精錬、出荷までの過程を、人形や影絵等で再現しています。

●開館時間 / 9:00~16:30 (12月~3月は9:00~16:00) ●休館日 / 12月29日~1月1日 ●入館料 / [五箇山民俗館との2館共通券] 大人400円、小中学生200円 (団体割引有り) ●施設説明者有り ●お問合せ先 / (0763)67-3262

菅沼合掌造り集落敷地内



【五箇山民俗館】 菅沼合掌造り集落敷地内

先人の生活の知恵が生かされた生活道具等が展示してある合掌造りです。

●開館時間 / 9:00~16:30 (12月~3月は9:00~16:00) ●休館日 / 12月29日~1月1日 ●入館料 / [塩硝の館との2館共通券] 大人400円、小中学生200円 (団体割引有り) ●施設説明者有り ●お問合せ先 / (0763)67-3652



世界遺産 菅沼合掌造り集落

世界遺産 相倉合掌造り集落

平成7年12月に菅沼、白川郷荻町と共に世界文化遺産に登録された相倉は、山あいの小さな台地にあります。集落には20棟の合掌造り家屋が現存し、菅沼と同様に住民が生活し、田畑や周辺の雪持林も国史跡や重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。集落内には合掌造りの民宿があり、ここに宿泊すれば、五箇山の素朴な人情と山里の文化にふれることが出来ます。

●駐車料金 / 普通車・軽自動車1,000円、大型バス5,000円、中型バス以下3,000円、二輪車300円 (世界遺産相倉合掌造り集落保存協力金として) ●施設説明者有り (観光ボランティアガイド「五箇山案内人」) ●お問合せ先 / 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 (0763)66-2123

宿泊・食事処は30ページへ

【相倉民俗館 相倉伝統産業館】 相倉合掌造り集落敷地内

五箇山地方の歴史・文化等を、資料映像・パネル等で分かりやすく紹介しています。

●開館時間 / 8:30~17:00 ●年中無休 ●入館料 / 大人300円、小人(小中学生)150円 2館共通 / 大人500円、小人(小中学生)200円 (団体割引有り) ●お問合せ先 / (0763)66-2732 ※相倉民俗館は現在休館中



むら か み

国指定重要文化財 村上家

五箇山の代表的な合掌造りの家で、古風古式の遺構が昔のまま残り、国指定重要文化財に指定されています。



【南砺市上梨725】

●開館時間 / 9:00~16:00 (15:40まで入館) ●休館日 / 毎週火曜、水曜 (祝祭日の場合開館) 12月15日~2月末日 (団体予約あれば営業) ●入館料 / 大人400円、小中学生200円、幼児・障害者は無料 (団体割引有り) ●施設説明者有り ●予約にて、こきりこ館り鑑賞可 ●お問合せ先 / (0763)66-2711

五箇山総合案内所

合掌家屋 村上家隣り

国道156号沿い、上梨集落にある合掌造りの観光案内所です。五箇山の観光案内をはじめ、富山県西部や岐阜県飛騨地域の広域的な観光情報も発信するインフォメーション施設です。

●お問合せ先 / (一社) 五箇山NANTO観光機構 五箇山総合案内所 (0763)66-2468



豆知識

合掌造りとは、「屋根裏の空間を積極的に利用するために、又首構造の切妻造り屋根とした茅葺きの家屋」のことで、日本の他の地域にはみられない五箇山地方と白川郷のみに存在するたいへん特色のある建築様式である。

●トイレ設置 ●バス駐車可能 ●喫茶コーナー設置 ●食事コーナー設置 ●お土産コーナー設置



【南砺市相倉】



相倉民俗館



世界遺産 相倉合掌造り集落

流刑小屋

加賀藩の現存する唯一の流刑小屋です。現在の流刑小屋は昭和40年に復元された全国唯一の貴重な県指定有形民俗文化財です。



【南砺市田向312-2】

豆乳アイス

昔ながらの素朴な味の五箇山とうふ店の名物。豆腐の原料、豆乳を使用したアイスは大豆の味が凝縮されている。夏季限定の豆乳ソフトも大人気。

お問合せ先 / 喜平商店 (0763)66-2234



いわせ

国指定重要文化財 岩瀬家

江戸時代に建てられた国内最大規模の合掌造りです。樺材を用いた内部の造りや書院の間が特長で国指定重要文化財に指定されています。

●開館時間 / 9:00~17:00 (12月~3月は16:00まで) ●定休日 / 木曜 (祝日の場合は開館) ●入館料 / 大人500円、小中学生300円 (団体割引有り) ●施設説明者有り ●お問合せ先 / (0763)67-3338



【南砺市西赤尾町857-1】
(五箇山IC下車3分)

行徳寺

達如上人の高弟、赤尾道宗が室町時代末期に開いたお寺です。茅葺き屋根の山門と合掌造りの庫裏は江戸時代末期の建築 (市文化財) です。

●開館時間 / 予約のみ16:00まで ●休館日 / 無休、[遺徳館] 12月~3月休館 ●入館料 / [遺徳館] 大人300円、小中学生100円 (団体割引有り) ●お問合せ先 / (0763)67-3302



【南砺市西赤尾町825】

合掌造り



日本遺産 木彫刻のまち・井波
真宗大谷派(東本願寺)井波別院 瑞泉寺
E-6

八乙女山の山麓に建つ瑞泉寺は、本願寺第五代紳如上人を開基として1390年に建立され、以来北陸の浄土真宗発展の地となってきました。7月の太子伝会では、聖徳太子像の開扉と八幅の絵解きが行われます。井波彫刻発祥の地としても高く、秀作逸品を建物の至る所に見ることができます。

【南砺市井波3050】

●開館時間/9:00~16:30 ●拝観料/500円 ●施設説明者有り(要予約) ●お問合せ先/(0763) 82-0004
 ●https://inamibetuin-zuisen-ji.amebaownd.com/



瑞泉寺前 八日町通り



なま 五箇山 豆知識
いなみちようこく井波彫刻

江戸時代中期、瑞泉寺本堂再建のおり、京都本願寺御用彫刻師・前川三四郎が派遣され、このとき地元大工がこれに参加し、前川三四郎について彫刻の技法を本格的に習ったのが井波彫刻の始まりである。もともと神社仏閣の彫刻から始まり、明治以降は住宅欄間などに発展していった。

瑞泉寺前 八日町通り
 瑞泉寺から伸びる石畳の八日町通りは、彫刻工房が数多く並び、造酒屋や格子戸のある町家とともに落ちついた町並みを形成しています。

●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構 井波交通広場観光案内所(0763) 82-2539

かいにょ 苑
D-4

江戸時代末期の様式で建てられた、砺波地方の代表的な農家建築。屋敷の南西面には、カイニヨ(屋敷林)があります。

●開館時間/4-9月10:00~18:00、10-3月10:00~17:00
 ●休館日/火曜、年末年始
 ●入館料/一般210円、小中高校生100円、65歳以上170円、障害者手帳所持者及び介助者無料 ●お問合せ先/(0763) 33-6934

【砺波市豊町1-2-10】



安居寺
C-5

高野山真言宗の名刹で、養老2年(718)に建立されました。本尊の観音像(国指定重要文化財)は平安時代に製作された秘仏で、毎年10月18日に開帳され、拝観することができます。

●開館時間/通年 ●お問合せ先/(0763) 22-2462

【南砺市安居4941】



城端別院 善徳寺
C-7

文明年間(1470年頃)本願寺第八代蓮如上人のおすめにより開基され、永禄2年(1559)に当地に移築された真宗大谷派の名刹です。行基の作と伝えられる本尊の阿弥陀如来像や山門、本堂など大伽藍は、建物の重厚さでさながら、歴史の重みを感じさせます。

●開館時間/9:00~16:00 ●年中無休 ●院内拝観案内料/500円 ●施設説明者有り(要予約) ●お問合せ先/(0763) 62-0026

【南砺市城端405】

なま 五箇山 豆知識
カイニヨ

砺波平野では、農家が一軒一軒離れて点在する「散村」の景観が広がり、散村を形づくる農家は、どの家も緑豊かな屋敷林に囲まれている。砺波地方では、この屋敷林のことを「カイニヨ」と呼んでいる。



くにしていせき ますまじょうあと
国指定史跡 増山城跡
F-3

高岡市の守山城、魚津市の松倉城と並び越中三大大山城のひとつに数えられる増山城は、上杉謙信に三度攻められたことでも有名。日本の山城100名城、続日本100名城に選定されています。大規模な縄張りで、山城の教科書と呼ぶにふさわしい特徴を備えた山城です。

●開館時間/8:30~17:00 ●休館日/冬期間鎖 ●お問合せ先/(0763) 33-1602

【砺波市増山】



となみさやうとしりょうかん
砺波郷土資料館
D-4

郷土の地理や歴史、民俗などが展示され、「砺波」をわかりやすく紹介しています。

●開館時間/9:00~17:00 ●休館日/月曜、第3日曜、祝日、年末年始 ●入館無料 ●施設説明者有り ●お問合せ先/(0763) 32-2339

【砺波市花園町1-78】
 チューリップ公園内



かんじょうかく
巖浄閣
D-5

明治期を代表する洋風建築物で、旧県立農学校本館です。当時の洋風建築が独自の匠意を損取し作った貴重な学校建築物です。(国指定重要文化財)

●お問合せ先/南砺福野高校(0763) 22-2014

【南砺市苗島443】



受け継がれてきた 伝統の祭り



4月29日・30日
出町子供歌舞伎曳山
D-4

富山県指定無形民俗文化財で、砺波市の前身「出町」の曳山は、西町・中町・東の3基があり、出町神明宮の春の祭礼に曳き出され、子供たちが歌舞伎を演じます。

●お問合せ先/砺波子供歌舞伎曳山振興会(砺波市出町子供歌舞伎曳山会館内)(0763) 32-7075

【砺波市】(市街地)

日本ユネスコプロジェクト 未来遺産
5月1日・2日・3日
よたか あんどん 福野夜高行燈と 曳車山屋台
ひきやまやたい

350年以上の伝統を持つこの福野夜高祭では、大・中・小、二十本余りの行燈が、町の若衆達による、太鼓・笛の前触もにぎやかに勇壮快活な節調の夜高節の唄声と共に町を練り回ります。その様は、春宵の一大偉観と伝えられています。

●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構 (0763) 62-1201

【南砺市福野】(市街一円)

なま 五箇山 豆知識
よたか 夜高

慶安5年(1652年)旧福野町の氏神様として伊勢より御分霊を勧請致した折、この御分霊の行列が俱利伽羅峠に差しかけた頃、日暮れとなり、町民が手に燈火用の行燈を持ち、太鼓を打ち鳴らしてこの行列をお迎えしたのが由来。毎年5月の大祭には、行燈を持って神明社に参詣したのが習慣となり、その後競って大きいものを製作し、現在に至っている。



5月3日
井波よいやさ祭り
E-6

京都伏見稲荷祭の流れをくみ、鉤燭豪華な大小6基の神輿が勇壮に町内を練り歩きます。また、3頭の大獅子と5台の屋体も曳き回されます。

●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構 井波交通広場観光案内所(0763) 82-2539

【南砺市井波】
 (市街一円・井波八幡宮)



ユネスコ 無形文化遺産
5月4日・5日
ひきやままつり 城端曳山祭

ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財で、300年の伝統を誇る鉤燭豪華で優雅な祭りです。精緻な6台の山車と、庵屋台が「庵唄」を奏でながら巡行します。

●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構(0763) 62-1201 城端曳山会館(0763) 62-2165

【南砺市城端】(市街一円)



しょうがわ かん こう さい
6月第1土曜・日曜 庄川観光祭

勇壮な夜高行燈、夜空に舞う約1500発の花火が華やかな光のファンタジー。富山の火花シーズンのスタートを切るおまつりです。

●お問合せ先/庄川観光祭実行委員会(砺波市商工観光課内)
(0763) 33-1397



【砺波市庄川町】
(市街一円)



よたが
6月第2金曜・土曜 となみ夜高まつり

色鮮やかな行燈が威勢のいい掛け声とともに街中を練り回り、行燈同士が激しくぶつかり合う突き合わせは迫力いっぱい、盛り上がりも最高潮に達します。

●お問合せ先/砺波夜高振興会(砺波商工会議所内)
(0763) 33-2109



【砺波市】
(市街一円)



きや
7月下旬 いなみ太子伝観光祭 木遣り踊り

瑞泉寺山門を建てるため木材を運んだ際に歌われたもので、瑞泉寺太子伝会期間中の恒例行事として、勇ましいかけ声とともに踊られます。

●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構 井波交通広場観光案内所
(0763) 82-2539



【南砺市井波】
(市街一円)



7月中旬 福光ねっおくり

七夕祭り

7月の土用の三番に、稲熱病・いもちの病害虫除けを祈願し、子供たちが「熱オクルバイ」とはやしながら笹で稲田をはらっていく稲作の神事です。これに合わせ、商店街、河川公園などでは七夕飾りの歩行者天国、大太鼓のねり打ちや民謡街流しなど、多彩なイベントが繰り広げられます。



【南砺市福光】
(市街一円)

●お問合せ先/南砺市商工会福光事務所
(0763) 52-2038



むぎや
9月23日 五箇山麦屋まつり

平家の落人が刀をくわや鎌に持ち替え、麦を刈るときに唄ったことから麦屋節と伝えられ、紋付、袴、白たすき、刀をたばさみ笠を手に勇壮に舞う姿に、その昔の平家の栄華が偲べれます。正調「麦屋節」のど自慢コンクールや獅子舞、舞台競演と総踊りがあり、観光客と一緒に楽しめます。 ●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構 五箇山総合案内所 (0763) 66-2468



【南砺市下梨2461】



9月25日・26日 こきりこ祭り

筑子(こきりこ)とは田楽の替名で古く大化の改新頃、田舞として発祥したとされています。五箇山の秋を彩る「こきりこ祭り」では白山宮境内の特設舞台で、ササを打ち鳴らしながら踊り、優雅でキレがある踊りは人を魅了します。総踊りでは保存会員と来場者全員でこきりこを踊り、楽しく覚えることができます。

●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構 五箇山総合案内所 (0763) 66-2468



【南砺市上梨654】
(白山宮境内)



じょうはな
9月 敬老の日の前日 城端むぎや祭

平家の落人伝説と世界遺産で知られる「越中五箇山」は民謡の宝庫です。「むぎや節」「こきりこ節」「いちんざ」など、全国に知られる五箇山民謡と踊りの数々が披露する祭りで、「おわら風の盆」とともに富山県の2大祭りになっています。踊りは善徳寺などの特設ステージや、町流して披露されます。 ●お問合せ先/(一社)五箇山NANTO観光機構 (0763) 62-1201



【南砺市城端】
(市街一円)

南砺市城端伝統芸能会館 じょうはな座

伝統芸能の継承と現代文化の創造を通して、まちの賑わいを育む多目的ホールです。城端の伝統的な町屋の様式や芝居小屋の意匠をたくみに採り入れた施設は、風情あふれるまちなみと溶け合って、城端に新しい表情を描き出します。

●開館時間/9:00～21:30 ●休館日/火曜日、年末年始 ●入館料/催事によって決定 ●施設説明者有り ●お問合せ先/(0763) 62-5050 ●http://www.johanaza.jp/



季節の移ろいを 肌で感じる

チューリップ、ハナシヨウブ、菊など北陸を代表する花のイベントが一年を通して盛りだくさんの彩りの里です。

彩り Flowers スポット

【植物園】ここでは一年中草花が楽しめます。



富山県花総合センター

亜熱帯性植物や洋ランが観賞できる展示温室やバラ花壇やスイセンは場など四季折々の草花や花木が楽しめます。花に関する講座も通年開催しています。

●開園時間/9:00～16:30 ●休 日/火曜日、年末年始 ●入園無料 ●施設説明者有り ●お問合せ先/(0763) 32-1187 ●<http://elega.tulipfair.or.jp>



チューリップ四季彩館

チューリップの不思議と出会うミュージアム。一年を通してチューリップが可憐に咲く“wonder”なスポット。各種イベントにも利用できるホール、ミュージアムショップ、カフェもあります。

●開館時間/9:00～18:00 ●休館日/年末年始、展示入替等による臨時休館日あり ●入館料/大人310円、小中学生160円※特別展は除く ●施設説明者有り ●お問合せ先/(0763) 33-7716 ●<http://www.tulipfair.or.jp>





砺波チューリップ公園 [チューリップ]

砺波市の特産で市花でもあるチューリップをテーマとした四季折々の花を楽しむことのできる都市公園です。春には350万本のチューリップが咲き誇り、訪れる人々を楽しませます。また、毎年春の「チューリップフェア」、冬にはLEDが輝く「KIRAKIRA ミッション」など様々なイベントも開催され、公園内外には日本最大級の五連湯水車やチューリップ四季彩館、美術館、郷土資料館などの施設が揃っています。

●年中無休(フェア期間前後を除く)●入場無料(チューリップフェア期間は有料)●お問合せ先/チューリップ四季彩館 (0763) 33-7716
●http://www.city.tonami.toyama.jp/section/1298887078.html

4月下旬～5月上旬

となみチューリップフェア

国内最大級の350万本のチューリップが会場いっぱい咲き誇ります。球根出荷量日本一の富山県ならではのこの祭典で、ここでしか見られないチューリップやお気に入りのチューリップにきっと出会えるはずです。
●お問合せ先/(公財) 砺波市花と緑と文化の財団(チューリップ四季彩館内) (0763) 33-7716



【砺波市花園町 1-32】



チューリ君

リップちゃん

瞑想の郷 [花まんだら]

6月～10月

中央の花壇は上からみると曼荼羅を表わしていて、花の色も曼荼羅にあわせて色分けして植えてあります。瞑想の郷の館のテラスから一望できます。

●開館時間/10:00～16:00●休館日/毎週水曜日、冬期間館●入場料/中学生以上660円、小学生330円●施設説明者有り●お問合せ先/080-8043-8583
●https://toga-meisou.com/



【南砺市利賀村上島101】

赤祖父湖 [福寿草]

3月～4月上旬 福寿草は別名「元日草」とも呼ばれ、昔から正月を飾るめでたい花として愛されてきました。開花期は3月から4月初め、雪解け間もない林床から、ときには雪の間から顔を出して、黄色い花を咲かせます。
●お問合せ先/井口市民センター (0763) 23-2053



【南砺市川上中】

縄ヶ池 [水芭蕉]

5月上旬～下旬 標高約800mにある周囲約2kmの自然湖です。5月には池の周囲に自生する約5万株の水芭蕉の大群生が咲き誇ります。

●お問合せ先/(一社) 五箇山NANTO観光機構 (0763) 62-1201



【南砺市裏谷】

※福寿草と水芭蕉の群生地は、県指定天然記念物であり、植物の採取は禁じられています。



県民公園 頼成の森 [ハナショウブ]

115haの広大な自然に響く野鳥の声や森林科学館、アスレチック広場、遊歩道など大自然を満喫できます。

●開園時間/9:00～17:00●休館日/[公園] 年中無休、[森林科学館] 毎週火曜日、祝日の翌日、年末年始●施設説明者有り●お問合せ先/森林科学館 (0763) 37-1540
●http://www.bgtym.org/ranjiyounomori/

6月中旬～下旬 頼成の森花しょうぶ祭り

国内最大級で、600品種70万株もの花しょうぶが咲き揃います。



高瀬遺跡 [ハナショウブ]

平安初期の東大寺の荘園跡や古代水路(曲水)を復元しています。6月には公園内の水路沿いに花菖蒲が一斉に咲き誇ります。

●施設説明者有り●お問合せ先/南砺市埋蔵文化財センター (0763) 82-5050

6月下旬

高瀬遺跡菖蒲まつり



【南砺市高瀬 736】

となみ夢の平スキー場 [コスモス・スイセン]

散居村が広がる砺波平野を眺められ、春は20万本のスイセン、秋は100万本のコスモスが一面を覆い、冬はスキー場としてにぎわいます。

10月上旬～中旬

となみ夢の平

コスモスウォッチング

ゲレンデを埋めつくすほどのピンク色のコスモスたちと澄みきった青い秋空のコントラストは絶景です。リフトで頂上まで上がると砺波平野に広がる散居村風景も一望でき、日本海や立山連峰など大パノラマが見られます。

●お問合せ先/となみ夢の平コスモスウォッチング実行委員会 夢の平コスモス荘 (0763) 37-2323



井口カイニョと椿の森公園 [椿]

春の訪れを告げる椿には人を惹きつける魅力があり、その花に誘われて人々が訪れるコミュニティ施設が、いのくち椿館です。多くの椿の花々に包まれた施設内では誰もが豊かな時間を過ごせます。いのくち椿館発行「原種ツバキ図鑑」好評発売中。

●開館時間/9:00～17:00●休館日/水曜日、年末年始●入場無料※椿の見学は無料●施設説明者有り●お問合せ先/(0763) 64-2202●http://nantogenki.com/tsubakikan/

3月下旬 いのくち椿まつり

椿を題材に四季をうたったモニュメント・一輪挿しや鉢植えの椿・生花・椿をあしらった各種団体等の作品・椿の相談コーナーや椿苗木販売もあります。



IOX-アローザ [キバナコスモス]

9月初旬から10月初旬 キバナコスモスまつり

県内外からスキー・スノーボード客が訪れて賑わう、IOX-アローザ。9月初旬から10月初旬にかけて、ゲレンデ一面がイエローオレンジに染まる、キバナコスモスまつりを開催しています。心地よい秋空とのコントラストを素敵に一枚に納めようと、写真愛好家の方にも人気です。

●お問合せ先/イオックス・アローザ (0763) 55-1326

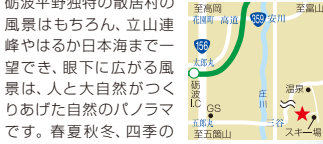


【南砺市才川七字 ススケ原 115】



1 さんきょそん 散居村展望台・展望広場

砥波平野独特の散居村の風景はもちろん、立山連峰やはるか日本海まで一望でき、眼下に広がる風景は、人と大自然がつくりあげた自然のパノラマです。春夏秋冬、四季の移ろいをたっぷり感じとってください。



【砺波市五谷】

●お問合せ先/砺波市観光協会 (0763) 73-7666

※冬期間12月1日～3月下旬は通行禁止のため見学不可



3 いおうぜん 医王山

稜線を南北に百万石道路が走り、各所の展望台からは立山連峰をはじめ富山湾、河北潟、能登半島の一部を遠望し、眼下に砥波平野の散居村、金沢市街地を見渡すことができます。

●お問合せ先/(一社) 五箇山NANTO観光機構 (0763) 62-1201



5 世界遺産 菅沼合掌造り集落

世界遺産菅沼合掌造り集落を期間限定でライトアップし、四季折々の自然と合掌造りとの幻想的な景色が感動的です。特に、夕暮れから夜にかけての景色は好評を頂いております。

●お問合せ先/菅沼世界遺産保存組合 (0763) 67-3008



【南砺市菅沼】

絶景スポット

Scenic Views



花見スポット

Cherry Blossoms



1 しょうがわ 庄川江戸彼岸桜

北陸での自生は珍しいといわれる江戸彼岸桜をはじめ、ソメイヨシノなどが庄川兩岸で咲き誇ります。

●お問合せ先/庄川峡観光協同組合 (0763) 82-5696



【砺波市庄川町】
(庄川兩岸)



2 だいちがわそ 大門川沿い

ソメイヨシノ、エドヒガン、サトザクラをはじめ、開花期の4月上・中旬には、井波山見地内から高瀬神社まで道路沿いに600本もの桜が咲き誇ります。

●お問合せ先/(一社) 五箇山NANTO観光機構 井波交通広場観光案内所 (0763) 82-2539



3 ふくみつ 福光桜

福光の中心を流れる小矢部川河畔にソメイヨシノ(千本桜)が並んでいます。夜間はライトアップされ幻想的な雰囲気の中、多くの花見客が訪れます。

●お問合せ先/(一社) 五箇山NANTO観光機構 (0763) 62-1201



4 しょうはなむかいの 城端 向野桜

山田川東岸に自生するエドヒガンの大木は、屋には袴腰山の残雪を背景に、夜にはライトアップが行われ、カメラマンの絶好の撮影スポットとなります。

●お問合せ先/(一社) 五箇山NANTO観光機構 (0763) 62-1201



5 さくらが いけ 桜ヶ池

周囲3kmの大人造湖の周辺、八重桜、キンキマメザクラ、コシヒガンザクラ、ソメイヨシノ等、数千本の桜が咲き乱れ、池面を美しく彩ります。

●お問合せ先/(一社) 五箇山NANTO観光機構 (0763) 62-1201



美しい水空気 大自然と一体感

となみ野の大自然の中を流れる庄川と小矢部川の美しい清流が、この地の伝統ある歴史と文化を育む源となっています。

水スポット

Rivers and Lakes



庄川水記念公園

合口ダムのほとりに広がる水をテーマにした公園で、シンボルは、自然の流水の落差を生かした大噴水です。

●開館時間 9:00～18:00 (12-2月 9:00～16:00) ●休館日/[特産館] 年末年始 ●入館料/無料 ●施設説明者有り ●お問合せ先/[特産館] (0763) 82-5696 ●<http://mizukinen.com/>



庄川ウッドプラザ

広く明るい店内では、特産のゆず製品や伝統工芸のろくろ製品・お土産品などを販売。木のコーヒークップで味わう自家焙煎珈琲、大人気のゆずソフトもおススメ! デッキには、庄川清流温泉を使った「足湯」もあり、ファミリーやカップルのんびり楽しめます。又、向かいの「鯉恋の宮」もパワースポットとして大人気!!

●開館時間 3～11月 9:00～18:00 (無休) 12～2月 9:00～16:00 (火曜定休) ●休館日/年末年始 ●入館料/入場無料 ●お問合せ先/(0763) 82-6841



～となみ野・五箇山路の名水～

瓜裂清水

【全国名水百選】
緯如上人の馬のひづめが陥没してできたという故事があります。瓜を冷たくて自然に裂けたことから命名されました。



岩割の命水

つくばね森林公園や縄ヶ池へ行く途中の林道沿いの岩肌から湧き出ており、人々は車を止めて冷たい水でのを潤しています。



又兵衛清水

増山城築城の折、家臣の山名又兵衛が発見したと伝えられます。城跡を訪れるハイカーに親しまれています。



妃の清水

安居寺の下を流れる御手洗川の川沿い、切り立った岩壁の割れ目から枯れることなく湧出ています。



脇谷の水

脇谷橋の橋詰にある御地蔵様の祠から湧き出ています。住民やドライバーに飲用され親しまれています。



中江の霊水

「水神様の水」とも呼ばれ、村の祭神「水波廻女神」を祭った社の床下から湧出している神聖な水です。



不動滝の霊水

岩から清らかな水が噴出しています。古くから、地域の人々や旅人に霊水として飲用されています。



丸池

合掌造りで知られる越中五箇山の upper 平にあり、浄土真宗を偲めた赤尾道宗の信心による湧水の池です。



桂湖

白山国立公園、五箇山県立自然公園に指定されている桂湖一帯は、今でも豊かな自然が残っています。湖では、釣りやカヌー体験ができ、ビジターセンターでは、桂湖に生息する動植物展示コーナー、五箇山を紹介するビデオコーナーがあり、また、コテージ、オートキャンプ場、芝生広場と充実した施設を備え、アウトドアを満喫することができます。日本ボート協会公認の2,000m直線ポートコースが整備され、ボートの練習、レガッタに利用されています。

●開館時間/[桂湖ビジターセンター] 8:30～17:00 ●11月～4月末は閉館 ●定休日/毎週火曜 ●入場無料 ※施設利用は有料 ●お問合せ先/(0763) 67-3120



おむすび
地元城端で収穫された米を使ったおにぎりは、注文したその場でにぎってくれる。しかも中の具は20種類以上!

お問合せ先/
城端「ヨッテカール城端」
(0763) 62-8888



鮎の塩焼き

庄川の清流に育まれた鮎は、身がしまり、香りも独特と貴重がられている。
お問合せ先/
庄川峡観光協同組合
(0763) 82-5696



桜ヶ池

瑞々しい山々に囲まれ、穏やかな水面が美しい憩いの湖、桜ヶ池。春の新緑、秋の紅葉など、四季折々の自然が織りなす絶景が水面に映り込み、一幅の絵画のような美しさを見せてくれます。豊かな緑と清らかな水に恵まれた、南砺の自然の魅力を存分に体感できます。



芸術にふれて 眠れる感性の開花

となみ野には、日本伝統の匠の技、
各方面の芸術家ゆかりの地が数多く
あります。この地で多彩な芸術の館
をじっくりと巡りましょう。

美術館展示館スポット Museums 展示館 スポット

棟方志功記念館 愛染苑（鯉雨画斎・青花堂） B-6

昭和21年、棟方志功は旧福光町に一寓を構え「愛染苑・鯉雨画斎」
と称し、ここからの風景をこよなく愛しました。その場所に棟方志功
記念館「愛染苑」を建設し、多くの作品を展示しています。また、当
時住んでいた住居を「鯉雨画斎」として公開しています。

●開館時間/9:00～17:00（入館は16:30まで）●休館日/火曜日（祝祭
日開館）、年末年始●入館料/一般310円、高校大学生210円、小中学生無料
（団体割引有り）●駐車場あり●お問合せ先/（0763）52-5815



鯉雨画斎

松村記念会館 B-6

日中友好に多大な業
績を残した政治家、松
村謙三の生誕地とし
て、多くの関係資料を
公開展示しています。

●開館時間/9:00～17:00（入館は16:30ま
で）●休館日/第3日曜
日、年末年始●お問
合せ先/福光福祉会館
（0763）52-3022



砺波市出町子供歌舞伎曳山会館

曳山三基や子供歌舞伎に関する
資料の展示の他、舞台や研修室
もご利用いただけます。

●開館時間/展示室9:00～
17:00、舞台・研修室9:00～21:00●
休館日/水曜日、第3木曜日（祝日
を除く）、12月29日～1月3日●入館料/
一般210円、高齢者170円、中学生以
下無料（団体割引有り）●お問合せ
先（0763）32-7075



光徳寺 B-6

500年以上の歴史をもつ真宗
寺院で、連如上人の直筆類や法
宝物を所蔵しています。また、版
画家棟方志功が戦時中、同寺に
疎開して創作活動を行ったこと
から多くの名作を所蔵・展示し
ています。

●開館時間/9:00～17:00
●休館日/火曜日、水曜日、木曜日、年末年始
●拝観料/500円（団体割引有り）
●お問合せ先/（0763）52-0943



どじょうの蒲焼き



お問合せ先/
（一社）五箇山NANTO観光機構
（0763）62-1201

世界に誇る木彫ミュージアム 井波彫刻総合会館

井波彫刻総合会館のスケール及び配置は、井波の古刹である瑞泉寺の伽藍配置をモデルにして、イギリスの建築家ピーター・
ルター氏のデザイン設計によるものです。館内には、昭和50年5月、国の伝統的工芸品に指定された、クス、ケヤキ、桐等を材
料として、荒彫りから仕上げ彫りまで200本以上のノミを駆使した欄干・衝立・パネル・天神様や獅子頭に代表される置物等
を展示、販売しています。250年以上の伝統を誇る木彫刻から現代彫刻、工芸作品にいたるまで技術の粋を集めた作品が堪能
できます。

●開館時間/9:00～17:00（入館は16:30まで）
●休館日/毎月第2・第4水曜日※但し、休館日が祝祭日の場合は翌日が休館となります。及び、年末年始
●入館料/大人500円、小中学生250円（団体割引有り）●お問合せ先/（0763）82-5158
●https://www.inamichoukoku.jp



富山県利賀芸術公園 F-9

特色ある合掌造りの「新利賀山房」
やギリシャ風の「野外劇場」におい
て、昭和57年から毎年、「利賀フェ
スティバル」などが開催され、世界
的に名声を博する「演劇の利賀」を
さらに発展させる国際色豊かな舞
台芸術活動が展開されています。
この中で、繰り広げられる国内外か
ら訪れる演出家と俳優たちによる
舞台芸術の創作活動は、世界的な舞台芸術として国内外に
情報発信されています。

●開館時間/8:30～17:15●休館日/12月29日～1月3日
●入場無料●施設説明者有り●お問合せ先/（0763）68-2028
●http://www.togapark.net



獅子ガチャラ



と な み 砺波市美術館

郷土出身作家、世界的に著名な
写真家の作品、日本の工芸作品
の常設展示やユニークな企画展
が行われています。

●開館時間/10:00～18:00（入
館は17:30まで）●休館日/年末
年始、展示替・設備保守等の臨時休館
日●入館料/一般210円、高校生以下
無料、65歳以上170円 ※特別展は除
く●施設説明者有り●お問合せ先/
（0763）32-1001
●https://www.tonami-art-museum.jp



ふくみつ 南砺市立 福光美術館

閑静な森のなか、郷土ゆかりの
版画家 棟方志功、日本画家石
崎光瑤の作品を常設展示する
とともに、コレクション展示や様々
な企画展を開催しています。

●開館時間/9:00～17:00●
休館日/火曜日（祝祭日開館）、年末
年始、館内整理日●入館料/有料（金
画展により異なる）小中学生無料●
お問合せ先/（0763）52-7576
●https://nanto-museum.com/



…トイレ設置 …バス駐車可能 …喫茶コーナー設置
…食事コーナー設置 …お土産コーナー設置



じょうはな ひきやまかいかん

城端曳山会館

城端曳山会館では、匠の技が光る傘鉾、曳山・庵屋台などが常時展示されており、情緒溢れる祭の雰囲気を感じ、いつでも楽しむことができます。

●開館時間/9:00～17:00（入館16:30まで）●休館日/火曜日●入館料/一般520円、高校・大学310円（団体割引あり）●お問合せ先/（0763）62-2165



【南砺市城端 579-3】

土蔵群 蔵回廊 城端曳山会館併設

旧城端町の豪商の土蔵群を利用した資料館です。本館では城端地区の歴史に関する資料を常設展示しています。

●お問合せは城端曳山会館へ



こので来たろ
食べよう

がや焼



カヤの実を砕いたものと、小麦粉、砂糖を材料に焼き上げた、歯応えが良い素朴な味の郷土菓子。

お問合せ先 /
（一社）五箇山NANTO観光機構
（0763）62-1201

となみ散居村ミュージアム

散居景観の素晴らしさを情報発信する「情報館」、昔ながらの暮らしを体感できる「伝統館」、伝統的家屋の新しい住居スタイルを提案する「交流館」、農具や民具を通じて暮らしの歴史を学べる「民具館」があり、散居景観や伝統文化の魅力にふれることができます。

●開館時間/9:00～18:00（部屋の利用は21:00まで）●休館日/水曜日、第3木曜日（休日を除く）、12月29日～1月3日●入館無料、民具館のみ100円、施設を利用する場合は別途有料●施設説明者有り●お問合せ先/（0763）34-7180●https://sankyoson.com



【砺波市太郎丸80】



民具館

